

第 17 回英語指導研究会 SPALTAN ENGLISH

2024 年度第 1 回目のスパルタンイングリッシュは、久しぶりに佐藤剛の授業を公開したいと思います。テーマは文法指導です。よく、教育法の授業を受けている学生や、研修を受講いただいた先生から、文法指導はしないのですか？または文法の指導はどうされているのですか？という質問を受けることがよくあります。限られた時間内で何とか説明しようとするのですが、やはり授業や研修の後の 5 分程度ではなかなか納得いただけず、お互いに釈然としないものがありました。確かに、これまで公開する授業はリプロダクションをはじめとする発表活動やコミュニケーション活動が多く、文法の指導を見ていただくことや話し合うことがなかなかなかったことも事実だと思います。そこで、今回は僕がどのように文法の指導をしていたのか、50 分まるまる見ていただき、文法の指導はどうあるべきかについて考えたいと思います。

日 時：2024 年 5 月 18 日(土)14:00-17:00 頃

場 所：弘前大学教育学部 2 階 201 室（参加人数によって、場所の変更あり）

発表者：佐藤 剛（弘前大学教育学部、もと弘前市立第四中学校教諭）

【授業者より】

弘前大学教育学部の佐藤剛です。大鰐町立大鰐中学校→弘前市立常盤野小中学校→弘前市立第四中学校を経て、現在弘前大学教育学部で将来教員を目指す学生に英語の指導方法を指導しています。今回は私が中学校の教師として指導していた文法指導の授業を公開します。対象学年は中学校 1 年生、目標文型は一般動詞三人称単数動詞です。

文法指導に限らず、（現在の大学の授業でも）授業は教師の説明や解説などは極力省き、生徒の活動時間や場面を確保するように心がけています。ただ、そんな授業スタイルの中で文法指導をどのようにすればよいのか、ずっと試行錯誤しておりました。文法の解説を教師主導で行って黒板をノートに書かせたり、ワークシートを使ってグループをしたりと自分でいろいろ試したり、さまざまな授業研究会に参加してそこで学んだことを自分なりにアレンジして行ったのが今回お見せするスタイルです。ぜひたくさん先生の先生方にご覧いただき、一緒に文法指導の在り方について考えたいと思います。

なお、当日は 6 時から懇親会も予定しておりますので、こちらもぜひご参加ください。場所と会費について当日お知らせいたします。もちろん、懇親会のみ参加も可能です。よろしく願いいたします。

申し込み方法については研究会ホームページをご覧ください。

英語指導研究会

検索



****お知らせ*******

メーリングリストへの登録をお願いします。次回の開催予定や、研究会の報告などを送信します。

登録方法

satoclassmail@gmail.com に「メーリングリスト登録希望」と明記の上メールを送信してください。折り返し、「登録完了」をお知らせするメールをお送りします。

たくさんの方の登録をお待ちしております。